

2018年12月18日

報道関係各位

株式会社SHKライン

横須賀港―北九州港 新規フェリー航路開設計画について

阪九フェリー株式会社（本社：神戸市東灘区、代表取締役社長：小笠原朗）と新日本海フェリー株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：入谷泰生）を中心とするSHKライングループは、神奈川県横須賀港と福岡県北九州港の間に、新規フェリー航路を開設する計画について、下記の通り発表させていただきます。

関東と九州の間に、新たにフェリーによる定期航路を開設することにより、昨今のドライバー不足や環境問題を背景としたモーダルシフトの受け皿として、また多様化する観光ニーズに対応して、関東圏と九州圏を結ぶ物流や観光の活性化が期待できます。

記

- 開設時期 2021年春予定
- 航路 神奈川県横須賀港 ～ 福岡県北九州港 527 マイル (976 k m)
- 運航スケジュール 1日1便デイリー運航（日曜日を除く週6便、年間約600航海を予定）
- 所要時間 20時間30分
- 使用船舶 総トン数 約16,000トン級のフェリーによる2隻体制
 貨物車台数 約170台
- 新会社 阪九フェリー株式会社（泉大津―新門司、神戸―新門司）、新日本海フェリー株式会社（舞鶴―小樽、敦賀―苫小牧東、新潟―小樽、敦賀―新潟―秋田―苫小牧東）等、SHKライングループ各社を加えて新会社を設立する予定

本件に関する問い合わせ先 株式会社SHKライン

大阪市北区梅田2丁目5番25号 梅田阪神第1ビルディング15階

担当 中山 TEL 06-6345-3921（新日本海フェリー内）

以上